

【学校教育目標】



「つながる心」を大切にする子

- ・思いやりの心をもって接する姿
- ・つなぐ、つなげるという意識で「いいな」と感じたことを伝え合う姿

人権を尊重し、一人一人のニーズに応じた支援教育の充実を目指す

- ・1対1の関係を大切にしたりよりよい人間関係の構築を重視し、そこから発展して多くの信頼できる仲間をつくることのできる学校を目指す

「ちからを合わせて」進む子

- ・信じあい、共感し、安心して活動する姿
- ・学習や生活、あらゆる場面で力を合わせて問題を乗り越えようとする姿

対話を重視し、共生・共育の視点に立ち、協働による深い学びを実現する

- ・対話を重視した授業や学級経営により素直に思いや考えを表現し、理解し合い、学び合える環境づくりに努め、仲間と共に活動する良さを感じられるようにする

「はじける笑顔」で学ぶ子

- ・「やってみよう」と主体的な姿勢で試し、認められ、やり遂げた喜びを味わう姿
- ・仲間や地域と共に、探究的に学ぶ姿

基礎・基本の学力を身につけ、主体的に探究し、自己肯定感が高まる活動を重視する

- ・これまで学んできた力を基に、さらに探究する姿を大切に、基礎基本の定着を裏付けに学ぶことよさを実感し、自己肯定感が高まるような授業を目指す

【重点項目】



- ・目の前にいる子との1対1の関係を大切に、よりよい関係を築くことから始まる支援教育
- ・学習に自信がない子とのかかわり方
- ・サポート級と各学級との交流の在り方
- ・学校へ行きづらい子への支援
- ・いじめ防止と初期対応

- ・対話を重視した授業設計
- ・校内研究を通して学ぶ教師集団
- ・自分の考えをしっかりともち、表現し、伝えようとする意欲を高める。
- ・他者の考えを理解し、学び合う姿勢を育てる
- ・共生・共育、協働による学びの充実

- ・一人一人が考える授業、わかる授業で、学ぶ力（能力）を伸ばす
- ・主体的に学び、活動する姿勢を認め、価値づけることで、自己肯定感を高める
- ・令和7年度に地域で学んだ経験を生かす
→「かわさき探求 2.0」を意識した学び

令和8年度「つちはしアクション」

つながる心を大切にする子	ちからを合わせて進む子	はじける笑顔で学ぶ子
<p>そのために教職員は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員が率先してあいさつに取り組み、子供同士もあいさつでつながりを築いたり、あいさつの良さを実感したりできるようにします。 ・子供や保護者、地域の思いや考えを積極的に共有、理解するように努め、教職員間のコミュニケーションも大切にしながらつながりを深めていきます。 ・一人一人の個性や多様性を尊重し、それぞれが大切な存在であることを伝え、自他ともに大切にできる子供たちを育てます。 ・互いの良さを認め合いながら、自ら楽しい活動を創意工夫し、様々な交流を通してつながりを育んでいきます。 	<p>そのために教職員は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当番活動や係活動、学校行事、異学年交流を通して、子供たちが協力して活動する場面を多く設け、力を合わせることの良さや達成感を感じることができるようになっていきます。 ・他者意識と他者理解を育てるために、教育活動全体において「聞く」ことを大切にした指導を推進します。 ・話し合い活動や少人数での対話を積極的に取り入れ、一人一人の意見や思いを受け止め、協働的に学び合える授業づくりに取り組みます。 ・あらゆる立場の方々との連携や教職員の協働体制の構築を図り、よりよい教育活動の推進をめざして積極的な情報共有と共通理解に努めます。 	<p>そのために教職員は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温かく共感的で安心・安全な学年・学級づくりに努め、自分の考えや思いを自由に発言し、SOSが発信しやすい関係づくりに取り組みます。 ・学ぶ楽しさを味わい、学ぶ価値を見出す中で、「やってみたい」「できた」「わかった」「もっとやってみよう」と思えるような充実した授業づくりを推進します。 ・インクルーシブ教育の理念に基づき、一人一人の教育的ニーズに応じた手立てや支援の方法を工夫します。 ・日々の教育活動を通じて小さなことでもできたことを認め、子供も教職員も達成感を感じながら自己肯定感を高められるような笑顔あふれる学校づくりをめざします。
<p>そのために子供たちは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「やってみよう！」という前向きな気持ちを大切に、新しい一歩をみんなで踏み出します。 ・クラスや学年の枠を飛び越えて、いろいろな学年と交流します。 ・一人ひとりの違いを「よさ」として認め合い、誰もが安心して自分らしくいられる学校を目指します。 	<p>そのために子供たちは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人ではできないことも、仲間と力を合わせることで大きな力に変え、みんなで一緒に前へ進んでいきます。 ・「まずはやってみよう」と声を掛け合い、新しいことに挑戦します。 ・同じクラスや学年だけでなく、上の学年も下の学年もみんなで繋がり、協力します。 	<p>そのために子供たちは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつでも、どこでも、みんなの笑顔が絶えない学校をつくり、周りの人まで明るく幸せな気持ちにします。 ・「間違えても大丈夫」とお互いに受け入れ合います。 ・学校行事も、日常生活も、すべてのことを全力で楽しみ、みんなで楽しさを分かち合います。
<p>そのために大人は（保護者・地域住民）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつしあう関係をつくり、一歩踏み出せる安心感を育てます。 ・地域の子供たちを大切にしている思いを、見守りや声かけで伝えます。 ・「危ないよ」「できているね」「一緒にやろう」など、注意も励ましも大切にします。 ・町内会や学校の行事、イベント（お祭りや土橋フェスタなど）に関心をもち、保護者、地域の大人たちもつながります。 	<p>そのために大人は（保護者・地域住民）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供たちの声を聴き、ともに考え、それを活かす取組を行います。 ・地域と学校の取組に関心を持って、参加や運営を通して交流をします。 ・社会人の知恵と力で子供たちを支え、その姿を通して学びを育みます。 	<p>そのために大人は（保護者・地域住民）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会人として、やってみて学ぶ姿を子供たちに伝えます。 ・子供たちの挑戦や工夫の課程を認めて、肯定的な言葉かけを通じて子供たちの自己肯定感を高めます。 ・町内会や学校の行事、イベントを子供たちと一緒に盛り上げます。
<p>私の家庭では</p> <p style="text-align: right;">します</p>	<p>私の家庭では</p> <p style="text-align: right;">します</p>	<p>私の家庭では</p> <p style="text-align: right;">します</p>